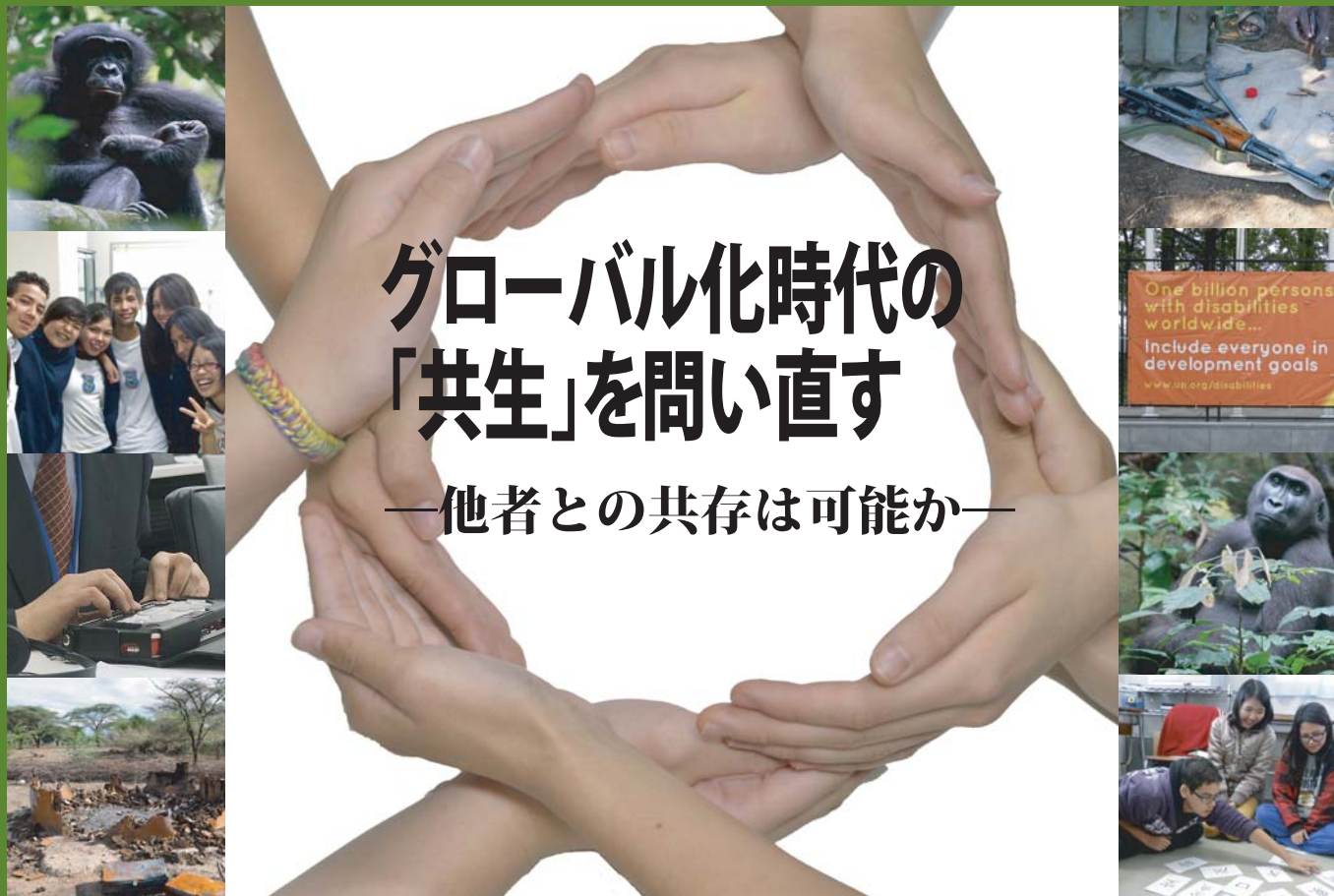


# 県民公開シンポジウム



グローバル化が進んだ結果、今日の世界では、地球がひとつの村であるかのような状況が生まれています。しかし、この地球村では異質な他者が衝突を乗り越え共存することになります。このシンポジウムでは、「共生」をキーワードに、障がいと共生社会、静岡県の在住外国人と多文化共生、アフリカの紛争と民族共生、アフリカの自然との共生など、共生をめぐる4つの課題を採り上げ、同化でも分離でもない他者との共存の在り方を考えることを目的とします。

**日時:** 2015年1月31日(土) 15:00-17:30  
**会場:** 静岡県コンベンションアーツセンター  
          グランシップ 映像ホール  
**事前申込:** 不要(先着99人)  
**入場:** 無料

**パネリスト:**  
静岡県立大学国際関係学研究科附属  
グローバル・スタディーズ研究センター  
・石川 准(センター長/教授)  
・湖中真哉(副センター長/教授)  
・高畑 幸(准教授)  
・松浦直毅(助教)

**主催:** 静岡県立大学国際関係学研究科附属グローバル・スタディーズ研究センター  
**共催:** 読売新聞静岡支局

## ■プログラム

14:30 開場

15:00 主催者挨拶、趣旨説明

15:10 報告 1 松浦直毅「アフリカの自然との共生 — 熱帯雨林に暮らす人びと」

15:30 報告 2 石川 准「障がいと共生社会 — 障害者差別解消法の施行に向けて」

15:50 休憩

16:05 報告 3 湖中真哉「アフリカの紛争と民族共生 — 平和構築の実例から学ぶ」

16:25 報告 4 高畑 幸「静岡県の在住外国人と多文化共生 — 新たな時代をむかえて」

16:45 休憩

17:00 パネルディスカッション

17:30頃 終了予定

## ■パネリスト報告の要約

### アフリカの自然との共生【松浦直毅】



「自然と共生する」こととは、たんに自然を愛でたり 楽しんだりすることではなく、ときにはきびしい自然に立ち向かい、自然とかけひきをするような緊張感をはらんだものです。また、自然をまもることによって、その自然を利用して生きる人びとの生活がおびやかされることもあります。自然との共生はけっして簡単なことではないのです。アフリカの熱帯雨林に暮らす人びとの生活や文化をもとに、人と自然の共生のあり方について考えましょう。

### 障がいと共生社会【石川 准】



障害者差別解消法とはどのような法律であり、その施行のための作業がどのように進められているのか、施行後この法律は日本社会にどのような変化をもたらす可能性があるのかについて考えを述べます。また障害者権利条約、インクルーシブな社会、障がいの社会モデル、合理的配慮、建設的対話、障害者政策委員会の役割、モニタリングなどについて解説します。

### アフリカの紛争と民族共生【湖中真哉】

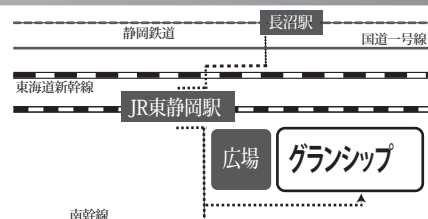


多民族国家が多いアフリカでは現在でも紛争が続いている地域があり、異質な人々の共生という点では最も多くの困難に直面しています。しかし、だからこそ、多文化共生と平和構築のための様々な試みが実践されており、わたしたちはそこから様々な可能性を学ぶことができます。アフリカでは民族はもともと柔軟であり、平和共存は、理念や啓発よりも、人々の自主的な工夫と実践によって日々創り出されてきたことをご紹介します。

### 静岡県の在住外国人と多文化共生【高畑 幸】



静岡県は全国で8番目に在住外国人人数が多く、先進的な多文化共生施策を実施してきたことで知られています。しかし、2008年の世界金融危機以降はブラジル人が減少し、フィリピンや中国、ベトナムといったアジア出身の人びとが相対的に存在感を増してきました。同時に、定住・永住した外国人の高齢化も始まっています。国籍の多様化と永住者の高齢化という新たな局面を迎えた静岡県内の在住外国人の現状から、私たちの身近なところにある「共生」を考えましょう。



静岡県コンベンションアーツセンター

グランシップ 映像ホール

〒422-8005 静岡県静岡市駿河区池田79-4

TEL 054-203-5710 (代表)

アクセス <http://www.granship.or.jp/parking/index.html>

JR東静岡駅南口からメインエントランスまで徒歩約3分

### ■お問い合わせ先

〒422-8526 静岡市駿河区谷田52-1

静岡県立大学国際関係学研究所附属

グローバル・スタディーズ研究センター

湖中真哉

電子メール: [maaculture@gmail.com](mailto:maaculture@gmail.com)